

ちゅうなん

No.39 平成28年1月~3月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **344社**(回答率95.0%)

県南西部 126社

県中南部 218社

今期の実績

業況判断D.I.は△16.7と5期ぶりに後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△23.0(前期比△11.8)、県中南部が△13.0(同△4.6)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△15.9(前期比△10.3)と落ち込むなか、原材料・仕入価格は11.2(同△3.5)と上昇感が根強く、収益については△17.1(同△8.1)と低下しています。設備投資実施企業の割合は16.8%。なお、設備の状況は△1.9(同±0.0)と、サービス業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△3.3(同+5.6)と、製造業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△3.2(前期比△1.8)と停滞するなか、原材料・仕入価格は10.1(同+1.4)と上昇し、収益については△10.6(同△2.3)と足踏み状態が続いています。設備投資実施企業の割合は6.9%。なお、設備の状況は△7.9(同△2.9)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△12.0(同+2.4)と、全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.6の見通し!

来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.1(今期比+5.9)、県中南部△11.5(同+1.5)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです

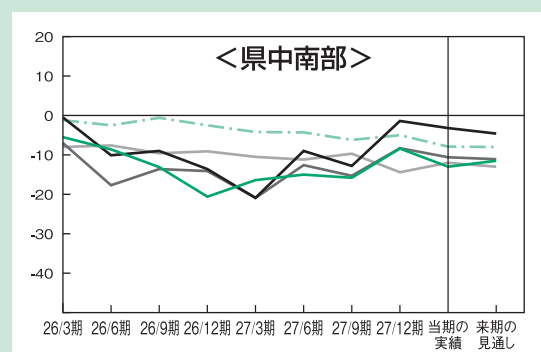
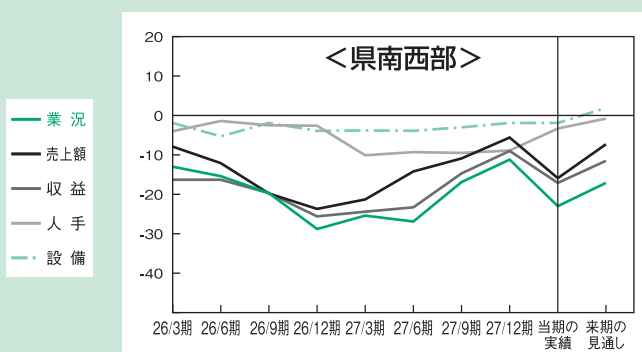
■県南西部

売上額は△7.3(今期比+8.6)、収益は△11.5(同+5.6)とマイナス域ながらも回復する見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、不動産業で今期より回復する見通しとなっています。

■県中南部

売上額は△4.6(今期比△1.4)、収益は△11.1(同△0.5)と今期並みに推移する見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、不動産業で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△2.9

予想業況判断D.I.
△7.6

回答企業 71社 (回答率97.3%)
県南西部 25社 / 県中南部 46社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△12.0(前期比△8.0)と停滞!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△4.0)と低下、収益についても△16.0(同△12.0)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は9.1(同+0.4)と上昇するなか、販売価格については△16.0(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は△12.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は12.0(同+8.0)と増加しています。設備の状況は4.0(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は16.0%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△12.0(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.3(今期比△8.3)と低下するなか、収益についても△16.0(同±0.0)と回復に遅れが出る見通しとなっています。原材料・仕入価格は9.1(同±0.0)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△16.0(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.0%です。

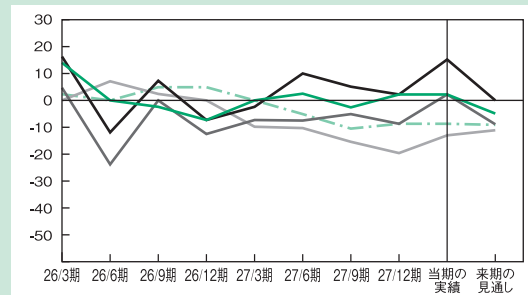
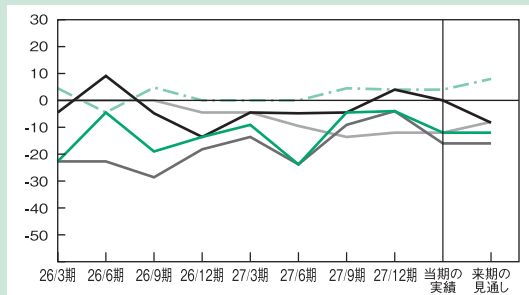
■県中南部

業況判断D.I.は2.2(前期比±0.0)と堅調に推移!

各D.I.は、売上額15.2(前期比+13.0)、収益についても2.2(同+10.9)と、ともに大きく上昇しています。原材料・仕入価格は10.9(同△4.7)と上昇感が根強いなか、販売価格は△4.3(同+2.2)と停滞しています。人手過不足は△13.0(同+6.6)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.2(同△4.4)と減少しています。設備の状況は△8.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は6.8%となっています。

予想業況判断D.I.は△4.9(今期比△7.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△15.2)、収益についても△8.9(同△11.1)と、ともに後退する見通しとなっています。原材料・仕入価格は4.4(同△6.5)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△4.4(同△0.1)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%です。



卸・小売業

業況判断D.I.
△42.5

予想業況判断D.I.
△26.3

回答企業 81社 (回答率95.3%)
県南西部 37社 / 県中南部 44社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△40.5(前期比△21.1)と大幅に悪化!

各D.I.は、売上額△24.3(前期比△24.3)、収益についても△16.2(同△13.3)と大幅に悪化しています。原材料・仕入価格は8.1(同△8.6)と上昇感が強いなか、販売価格については2.7(同△8.4)と低下しています。人手過不足は2.8(同+13.9)と過剰を示し、前期比残業時間は0.0(同△5.7)と適正を示しています。設備の状況は0.0(同+2.8)と適正を示し、設備投資実施企業割合は14.7%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△27.0(今期比+13.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△10.8(今期比+13.5)、収益についても△13.5(同+2.7)とマイナス域ながらも改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.4(同△2.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については5.4(同+2.7)と堅調に推移する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.8%です。

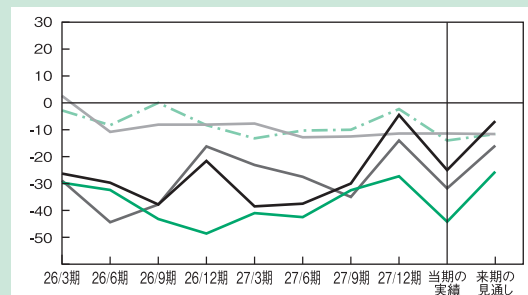
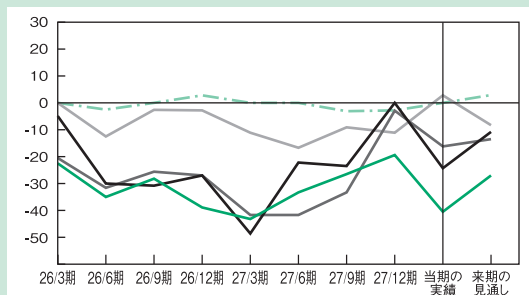
■県中南部

業況判断D.I.は△44.2(前期比△16.9)と悪化!

各D.I.は、売上額△25.0(前期比△20.5)、収益についても△31.8(同△17.8)と厳しさが増えています。原材料・仕入価格は22.7(同+9.1)と上昇するなか、販売価格については△9.1(同△2.3)と低下しています。人手過不足は△11.4(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と適正を示しています。設備の状況は△14.0(同△11.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%となっています。

予想業況判断D.I.は△25.6(今期比+18.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△6.8(今期比+18.2)、収益についても△15.9(同+15.9)とマイナス域ながらも回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.7(同±0.0)と上昇感が根強い見通しのなか、販売価格についても0.0(同+9.1)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.3%です。



サービス業

業況判断D.I.
△21.9

予想業況判断D.I.
△16.1

回答企業 64社(回答率94.1%)
県南西部 22社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△27.3(前期比△14.3)と厳しさは根強い!

各D.I.は、売上額△36.4(前期比△14.7)、収益についても△42.9(同△16.8)と、ともに落ち込みが目立っています。原材料・仕入価格は20.0(同△2.7)と上昇感が強いなか、販売価格は△15.0(同△1.4)と停滞しています。人手過不足は△4.8(同+3.9)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.8(同△4.8)と低下しています。設備の状況は△4.5(同△0.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は28.6%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△13.6(今期比+13.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△9.1(今期比+27.3)、収益についても△9.5(同+33.4)と大幅に改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同±0.0)と上昇感が根強い見通しとなるなか、販売価格については△10.0(同+5.0)と僅かな回復に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.2%です。

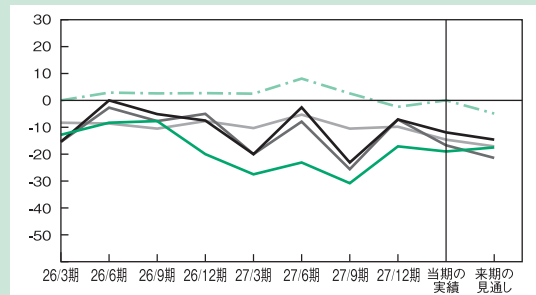
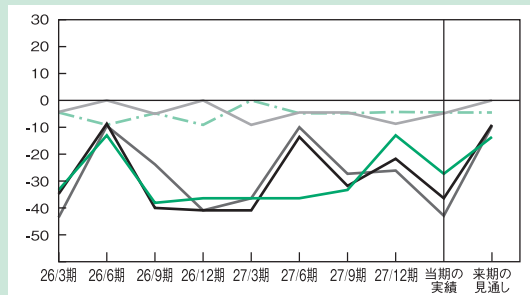
■県中南部

業況判断D.I.は△19.0(前期比△1.9)と停滞!

各D.I.は、売上額△11.9(前期比△4.8)、収益についても△16.7(同△9.6)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は0.0(同±0.0)と前期並みに推移するなか、販売価格についても△2.4(同+2.6)とマイナス域ながらも明るさが見えています。人手過不足は△14.6(同△4.8)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.4(同+7.4)と減少しています。設備の状況は0.0(同+2.4)と適正を示し、設備投資実施企業割合は7.3%となっています。

予想業況判断D.I.は△17.5(今期比+1.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.6(今期比△2.7)、収益についても△21.4(同△4.7)と足踏み状態が続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.7(同+5.7)と上昇する見通しのなか、販売価格については△4.8(同△2.4)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.9%です。



建設業

業況判断D.I.
1.4

予想業況判断D.I.
△5.7

回答企業 73社(回答率93.6%)
県南西部 26社/県中南部 47社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△11.5(前期比△3.5)と停滞!

各D.I.は、売上額△15.4(前期比△7.4)、収益についても△15.4(同△2.9)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は11.5(同△4.5)と上昇感が残るなか、販売価格については4.0(同+4.0)と緩やかに回復しています。人手過不足は△3.8(同△3.8)と不足を示し、前期比残業時間は3.8(同△8.2)と増加しています。設備の状況は△7.7(同△3.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.1%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△17.4(今期比△5.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△8.0(今期比+7.4)と明るさが見える見通しのなか、収益については△16.0(同△0.6)と停滞する見通しとなっています。人手過不足は16.0(同+19.8)と過剰を示し、設備投資実施予定企業割合は11.5%となっています。

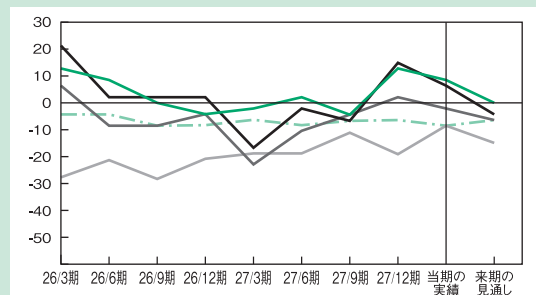
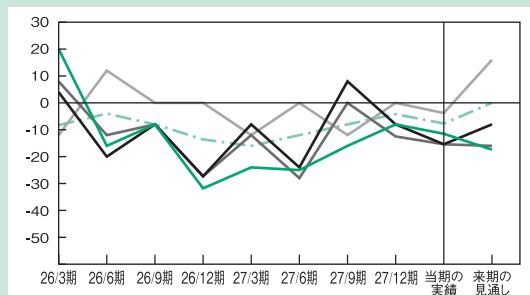
■県中南部

業況判断D.I.は8.5(前期比△4.3)と一進一退!

各D.I.は、売上額6.4(前期比△8.5)とプラスを維持するも、収益については△2.1(同△4.2)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は13.0(同△4.4)と上昇感が根強いなか、販売価格は△11.1(同△6.7)と低下しています。人手過不足は△8.5(同+10.6)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同+4.3)と適正を示しています。設備の状況は△8.5(同△2.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.3%となっています。

予想業況判断D.I.は0.0(今期比△8.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.3(今期比△10.7)と悪化する見通しのなか、収益についても△6.4(同△4.3)と停滞する見通しとなっています。人手過不足は△14.9(同△6.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は4.3%となっています。



不動産業

業況判断D.I.
△14.8

予想業況判断D.I.
△9.3

回答企業 55社 (回答率94.8%)
県南西部 16社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△12.5(前期比△6.2)と後退!

各D.I.は、売上額6.3(前期比+12.6)、収益についても14.3(同+14.3)と、ともにプラスに転じています。仕入価格は9.1(同+9.1)と上昇するなか、販売価格についても△8.3(同+16.7)とマイナス域ながらも回復しています。資金繰りは13.3(同+19.6)と大幅に改善しています。人手過不足は0.0(同+14.3)と適正を示し、前期比残業時間も0.0(同±0.0)と適正を示しています。

予想業況判断D.I.は△6.3(今期比+6.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額6.3(今期比±0.0)と安定して推移する見通しのなか、収益についても7.1(同△7.2)とプラスを維持する見通しとなっています。仕入価格は9.1(同±0.0)、販売価格については△8.3(同±0.0)と、いずれも今期並みとなる見通しとなっています。

■県中南部

業況判断D.I.は△15.8(前期比±0.0)と厳しさは変わらず!

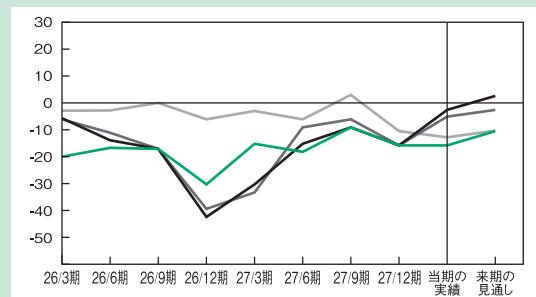
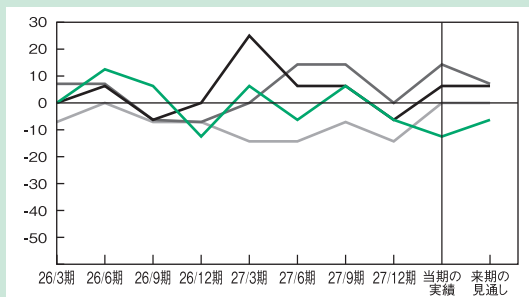
各D.I.は、売上額△2.6(前期比+13.2)、収益についても△5.1(同+10.7)とマイナス域ながらも上昇しています。仕入価格は0.0(同+8.3)と上昇するなか、販売価格については△18.9(同△8.1)と低下しています。資金繰りは△5.3(同△13.2)と悪化しています。人手過不足は△12.8(同△2.3)と不足を示し、前期比残業時間は2.6(同+2.6)と増加しています。

予想業況判断D.I.は△10.5(今期比+5.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.6(今期比+5.2)と上昇する見通しのなか、収益についても△2.6(同+2.5)とマイナス域ながらも明るさが見える見通しとなっています。仕入価格は2.8(同+2.8)と上昇する見通しのなか、販売価格については△21.6(同△2.7)と停滞する見通しとなっています。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 先の3か月間の予想が難しい。受注も数日前～1週間前に受けることが多い。現在、受注は安定しているが、景気が悪化すれば影響がどの程度になるか不安に感じている。(金属製品製造業：県南西部)
- 売上については減少に歯止めがかからない状態が続いている。販売単価も引き上げ困難であり、収益幅も低下している。(出版・印刷・同関連産業：県中南部)
- 売上高の減少に対し、人件費の削減が追い付いていない。卸売以外の収入を増やす必要があるのではないかと思う。県内卸売各社は既に取り組んでいるので、参考にしたいとのこと。(農畜産物・水産物卸売業：県中南部)
- 世界全体の株動向によって、かなり仕事に影響が出る。(その他のサービス業：県南西部)
- 請負先の会社数の増減はないものの、請負先からの紹介により現場が増え、売上も増加傾向にあるが、人件費が高み、利益率は良くない。(その他のサービス業：県中南部)
- 大企業からの受注は利幅が減少していることから、中小企業・個人の取引先獲得を目指している。(職別工事業：県南西部)
- 特に3月までは、町の公共工事の受注で手がいっぱいと思われる。(総合工事業：県南西部)
- 例年12月の工事が少なく、そちらの代金回収が行われる2月頃の資金繰りが苦しく、今年も例外ではなかった様子。(職別工事業：県中南部)
- 市内の物件については、場所により価格が上下している。駅から離れると(バス圏20分等)なかなか売れにくくなり、価格を下げても売れない。(建売業・土地売買業：県中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成28年3月1日～平成28年3月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>